

型紙使って

立体マスク

出来上がり線 (縫うところ)

裁断線

大人用立体マスク
実物大型紙

(表・裏各2枚)

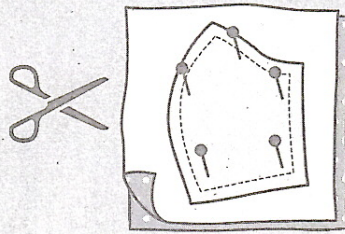
学校再開に
備えよう

新型コロナウイルスの感染拡大で、マスクの品薄状態が続く。そうした中、4月の学校再開に合わせ、文部科学省は授業中のマスク着用を促している。花粉症患者にとってもマスクは必須だ。手芸用品専門の「オカダヤ」(東京)に立体マスクの型紙を提供してもらった。これを目安に顔の大きさに合わせて親子で作ってみては。(小林由比、今川綾音、長壁綾子)

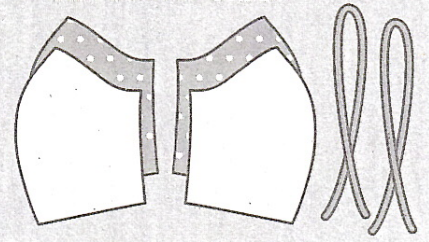
okadaya
SHINJUKU

型紙を使ったマスクの作り方 (マスク1個分の手順)

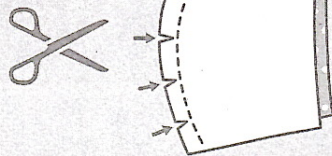
1 中表に生地を2枚重ね、型紙をのせて裁断する。もう1組同様に裁断する



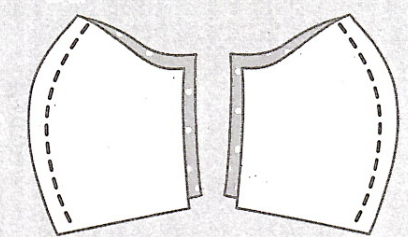
2 左右のパーツそれぞれ2枚、計4枚ができる。ゴムも2本用意する



4 縫い合わせたカーブがなじむよう縫いしろに切り込みを入れて開き、アイロンをかけ形を整える



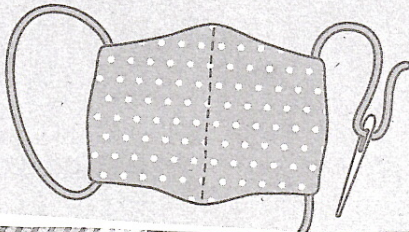
3 左右のパーツの中心側を縫い合わせる



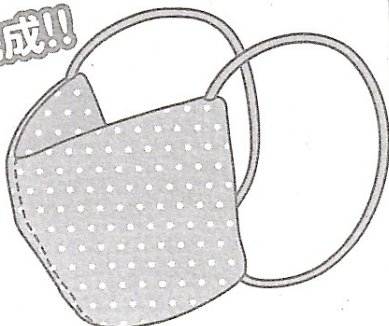
布マスクの作り方の動画はこちらのQRコードからご覧になれます。

●材料の目安 生地長さ20cm
手作りマスクの材料は品薄の状況が続いており、在庫も日々変動しています。在庫状況はお近くの手芸店へ問い合わせてください。

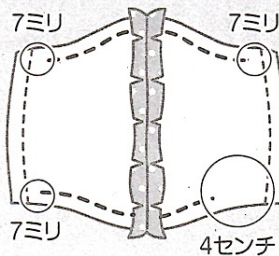
7 両脇にゴムを通す。ゴムの長さは調整して結び、結び目はマスクの中に引き込む



完成!!



5 中表に合わせて、両端を縫い合わせる。ゴムの入れ口(両端7ミリ)を残して上部を縫い合わせる。下部は片側はゴムの入れ口(7ミリ)、もう一方は返し口(約4センチ)を残して縫い合わせる



6 返し口から表に返し、形を整える。返し口を7ミリ残してまつり縫いでとする

